

企業情報

sunstep

所在地	石川県金沢市		
ホームページ URL	https://www.sunstep123.com/		
設立年	2016年	業種	卸・小売業
従業員数	1人	資本金	300万円

企業概要

当社は天然石を販売しています。天然石は宝石とは違い、ヒビや欠けがあるなど一つとして同じものがなく、色も形も様々で種類が豊富です。宝石では得られない自然な美しさを持つ天然石の魅力を伝えたいという一心で、ショップをオープン致しました。

当社では天然石を使ったアクセサリー教室を開講している他、オーダーによる制作も行っています。また、アクセサリーを身に着けたい方には様々な悩みがあることに着目し、「着け心地にこだわったアクセサリー」をテーマに、新しい天然石アクセサリーの制作・販売も行っています。



自社の強み

当社の代表は、テレビやイベントで大活躍されているジュエリー王子こと加山忠則先生の講座を受講し、「一般社団法人日本生涯学習協議会ペルル エビジュ認定講座 認定インストラクター」を取得しました。天然石アクセサリー制作の基礎から応用までの知識と確かな技術力が大きな強みです。

また、もう一つの強みは、ショップのアットホームな雰囲気の中でお客様の声をしっかり聞き、一人一人の希望や悩みに寄り添ったアクセサリー作りができることです。アクセサリーの可能性を最大限に引き出し、表現するスタイルを特徴としています。



一押し商品

着け心地にこだわったイヤリング「たおやか」です。ショップのお客様の中にも、アクセサリーに対してアレルギーや装着時の痛みなどがあり、思うようにおしゃれができないという方が多くいます。中でも、イヤリングには痛い・落ちるといった悩みが圧倒的でした。保持部分のデザインを工夫することにより、それらの悩みを解消したのが「たおやか」です。

「たおやか」は、その名前のおりしなやかで美しく、日本の女性のように優しく柔軟、その中にぶれない芯がある強さ、そのようなイヤリングをイメージしています。



知財総合支援窓口活用の概要（記：窓口担当者）

窓口活用のきっかけ

最初のきっかけは、ご友人から公的支援機関への相談をすすめられた同社代表より、当窓口へお電話をいただいたことです。代表には新しいアクセサリーのアイデアがあり、当時は試作段階で、約10か月後の2019年12月には展示会出展が控えていました。模倣品対策として特許を取りたいと考えていましたが、進め方がわからず悩んでおられました。

最初の相談概要

最初の相談は特許出願の手続方法でした。当窓口ではまず制度説明を行い、次に、手続方法の説明などの支援を進めました。その過程で、同社が行った先行技術調査結果を専門家（弁理士）に相談した結果、本来はユーザーにアピールしたい特徴が権利範囲に含まれることが望ましいところ、その可能性が低いことがわかったことから、同社は事業上の特許の効果があまりないと結論付けました。

その後の相談概要

知財戦略を見直すためにビジネスモデルをきちんと整理する必要があると考え、よろず支援拠点への相談をすすめました。その結果、同社は自社の強みをしっかり把握することができ、知財戦略においても、その強みをブランド化するという方針に切り替えることができました。その後、当窓口でブランディング支援を行い、展示会前に商標登録出願を完了することができました。

窓口を活用して変わったところ

よろず支援拠点でビジネスモデルのブラッシュアップの他、マーケティングや情報発信など幅広い支援を受けたことによって、より納得感を持って知財戦略の見直しができる点です。同社は今後もアクセサリー開発を進めることから、次の商品においては、今回の経験を活かし、よりスムーズにビジネスモデルや知財戦略を検討できる体制ができたと考えます。

企業からのメッセージ

知的財産について一から詳しく教えていただき、その都度最良の方法や弁理士の活用などの情報をたくさん頂きました。なにより感謝しているのが、特許をどうしたいか自分自身の整理をさせてもらえる確かなアドバイスをいただけたことで、自分の見つけられなかった強みを見出すことができ、道を開いてもらえたような気がします。おかげで商品も完成し、大切な展示会も無事成功しました。

窓口担当者から一言（氏名：山岡 佳代）



よろず支援拠点で良い支援を受けられたことが、知財戦略の見直しに繋がりました。展示会をきっかけに次のお声もかかっているようで何よりです。代表はアイデア豊富な方です。今後の商品開発の際に、今回のご経験が役立つといいなと思っています。